

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

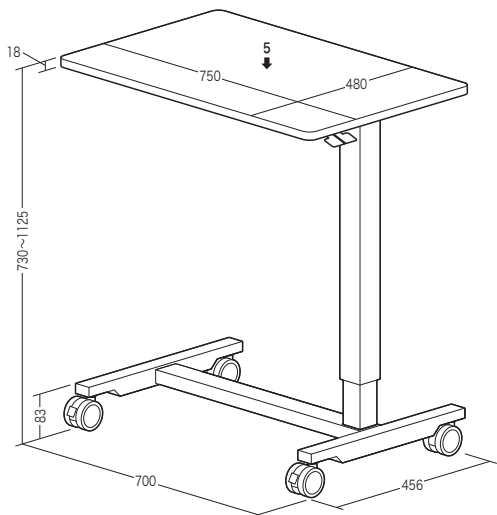
**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

手袋（組み立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします）

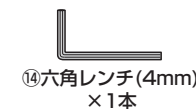
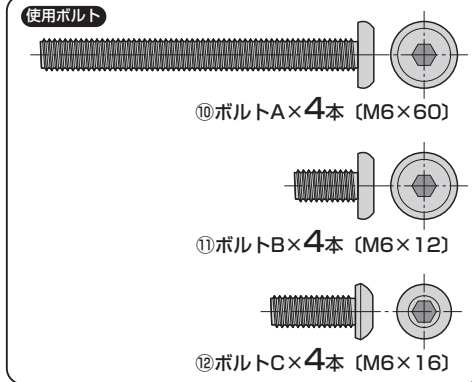
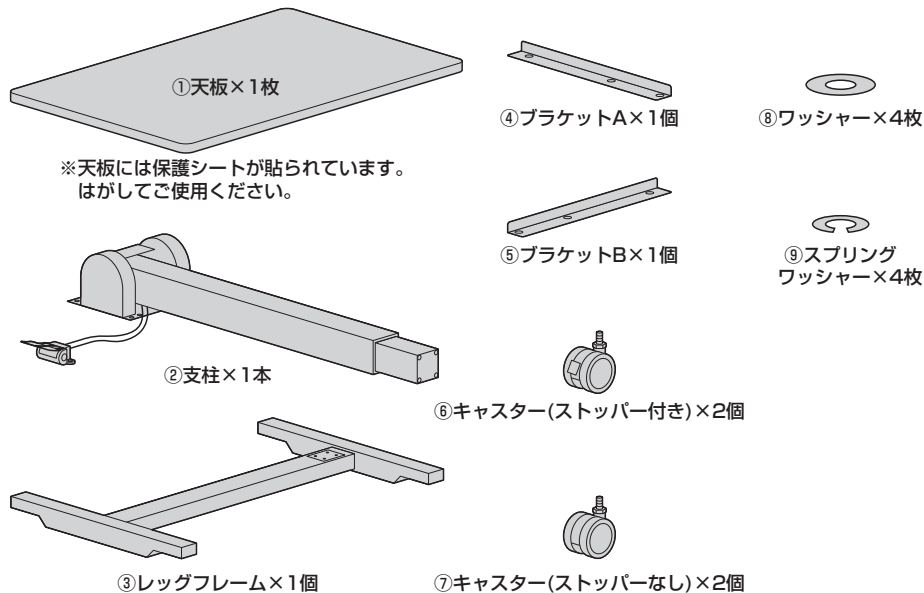
**完成図**



昇降時総耐荷重 5kg  
静止時総耐荷重 20kg

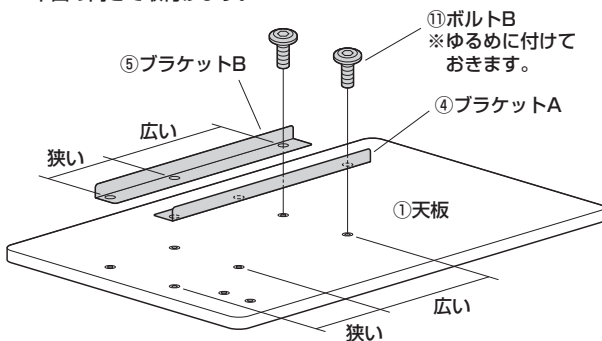
**組立て部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-ERD030BKなど）と  
下記の部品番号（①～⑭）と部品名（ワッシャーなど）をお知らせください。



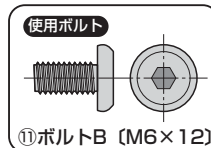
**1 天板にブラケットA、ブラケットBを取付けます。**

※下図の向きで取付けます。

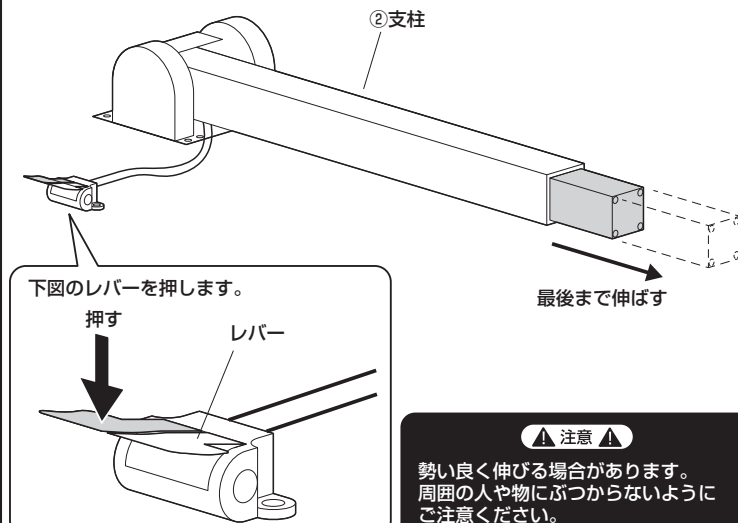


**注意**

ボルトBを使用してください。  
ボルトCを間違えて使用すると  
天板を破損します。



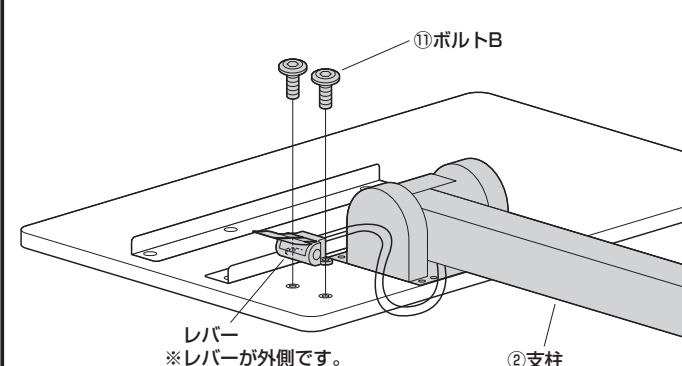
**2 レバーを押して支柱を伸ばします。**



**注意**

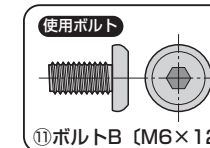
勢い良く伸びる場合があります。  
周囲の人や物にぶつからないように  
ご注意ください。

**3 天板に支柱のレバーを取付けます。**



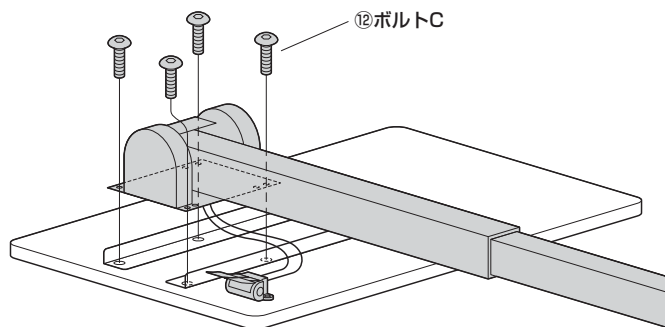
**注意**

ボルトBを使用してください。  
ボルトCを間違えて使用すると  
天板を破損します。

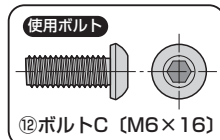


#### 4 天板に支柱を取付けます。

※下図の向きで取付けます。

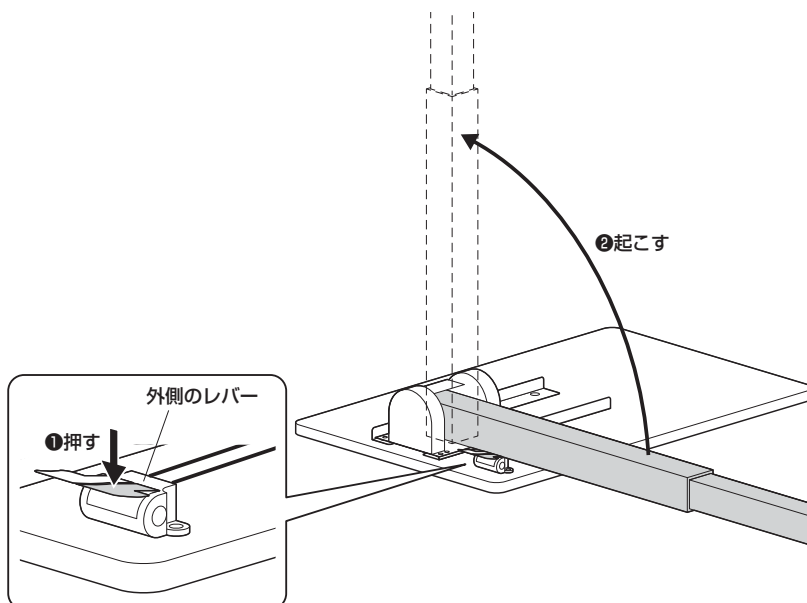


**▲ 注意 ▲**  
一度ゆるめに付けてから  
全てのボルトをしっかりと  
締め付けます。



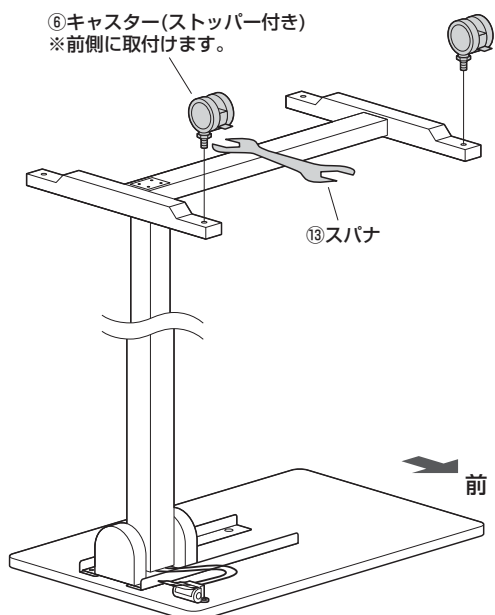
#### 5 支柱を起こします。

外側のレバーを押しながら支柱を起こします。



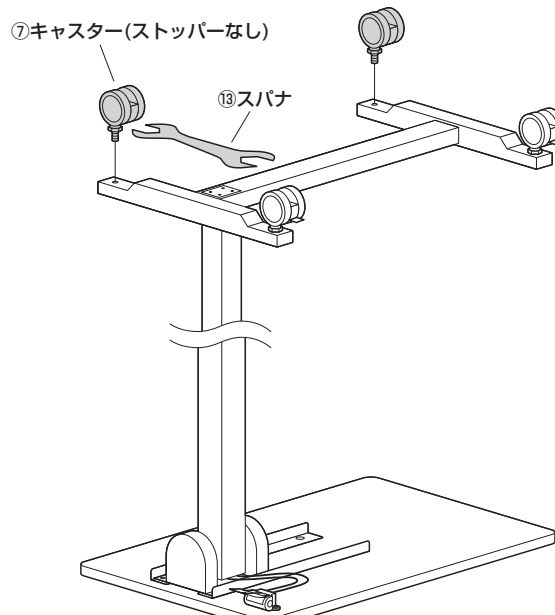
#### 7 レッグフレームにキャスター(ストッパー付き)を取付けます。

⑥キャスター(ストッパー付き)  
※前側に取付けます。

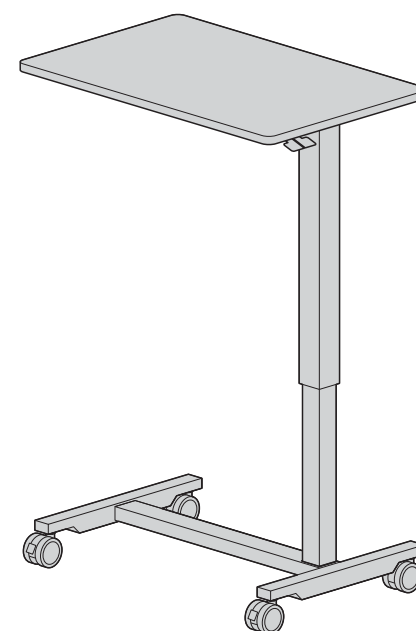


#### 8 レッグフレームにキャスター(ストッパーなし)を取付けます。

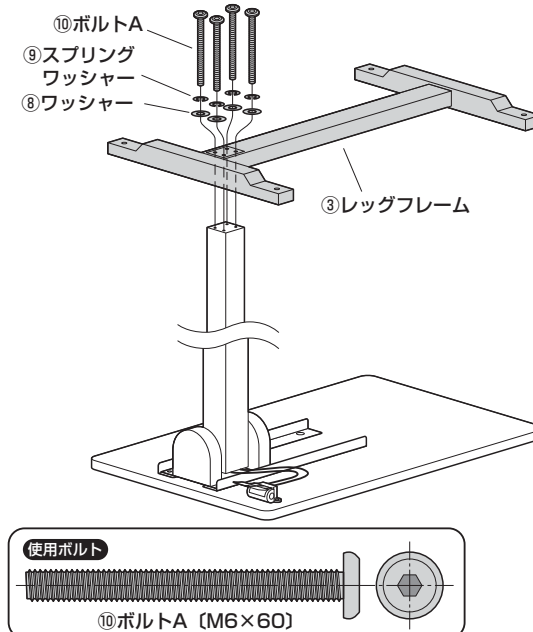
⑦キャスター(ストッパーなし)



#### 9 デスクを起して完成です。

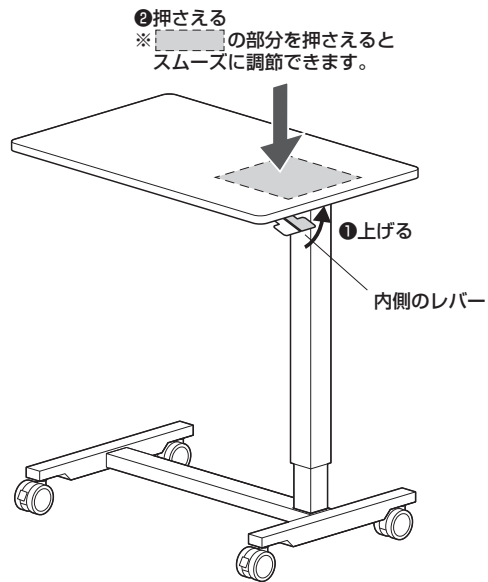


#### 6 支柱にレッグフレームを取付けます。



## 天板の高さ調節方法

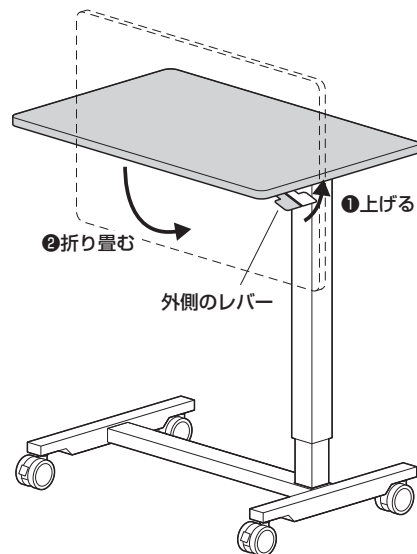
内側のレバーを上げながら、天板を押さえます。  
高くする場合は、天板を押さえる力をゆるめます。



## 天板の折り畳み方法

外側のレバーを上げながら、天板を折り畳みます。

▲注意▲ 物を載せたまま折り畳まないでください。



## ▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がないか確認してから下げてください。
- 昇降中は支柱の下側に触れないようにしてください。  
特にお子様には触らせないように十分に注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。